

令和6年10月8日発行 江別市立上江別小学校

URL <http://www.ebetsu-city.ed.jp/kamiebetsu-s/>



学校教育目標

- いきいき のびのび
- ☆かんがえる子
- ☆やさしい子
- ☆げんきな子
- ☆なかよくする子

文責 教頭

令和6年度 全国学力・学習状況調査の結果について

校長 吉田 光岐

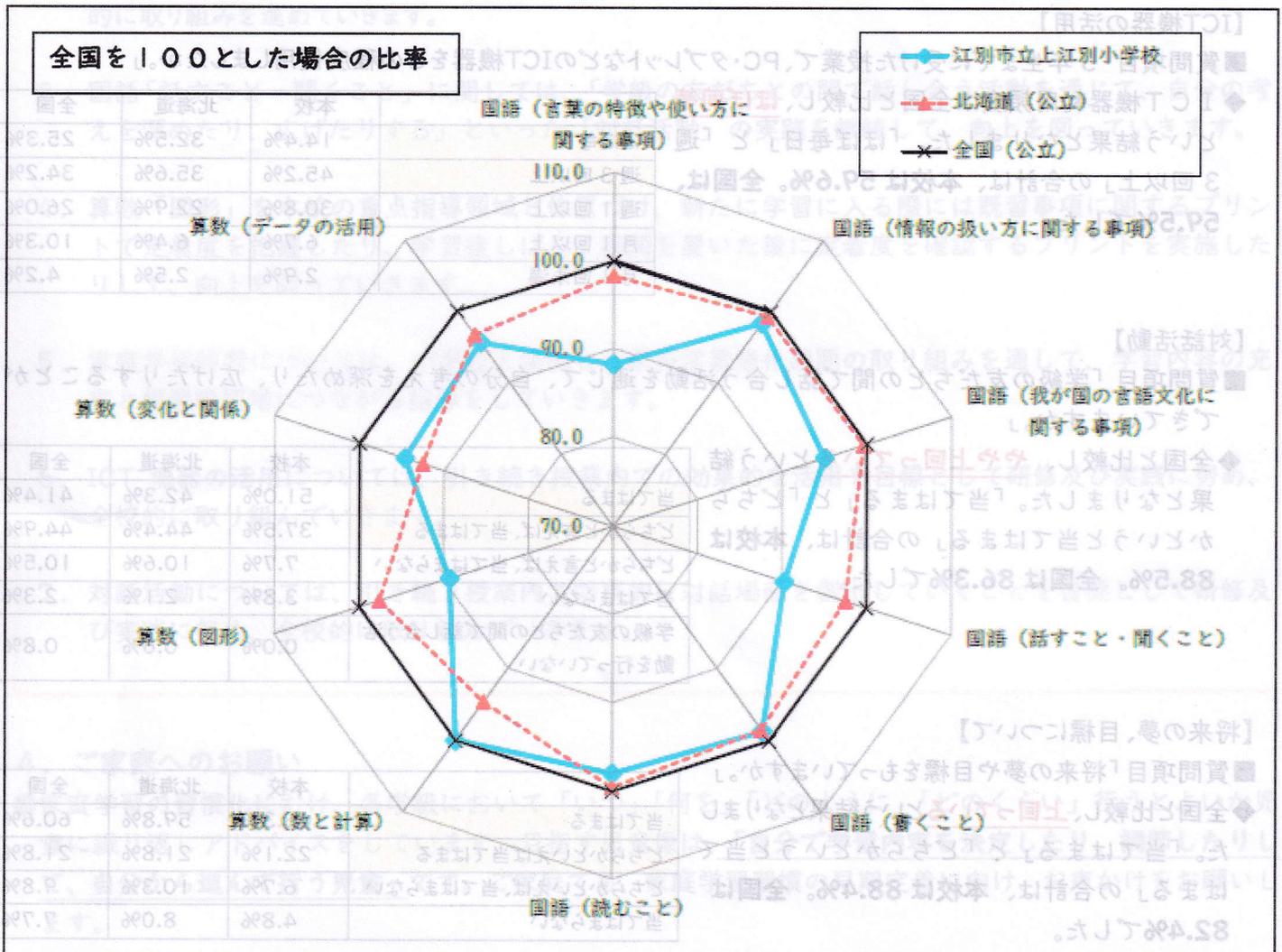
今年度の全国学力・学習状況調査を例年通り4月に、6年生が実施致しました。6年生の保護者様にはすでに結果を記載した個票を配付させていただきました。つきましては、本紙面にて今年度の結果と今後の取組についてご説明させていただきます。

さて、今年度の調査結果からうかがえる、本校のおおよその傾向についてお知らせいたします。学校では、今回の結果を真摯に受け止め、本校児童の学力を定着させ、さらに向上するよう、職員一丸となって指導の工夫改善に努めて参ります。

また、保護者・地域の皆様には、今後も一層のご理解を賜りたくお願い申し上げます。なお、ご不明な点がありましたら、学校（教頭）までお問い合わせください。

1. 国語・算数の結果の概要

令和6年度全国学力・学習状況調査 上江別小正答率



今年度は国語と算数を実施しました。本校の結果が青線、北海道の結果が赤線、全国の結果が黒線で表示されています。

【国語】は、全国平均を下回る結果となりました。各領域別にみると「情報の扱い方に関する事項」「書くこと」「読むこと」が全国平均をやや下回り、「言葉の特徴や使い方に関する事項」「我が国の言語文化に関する事項」「話すこと・聞くこと」が全国平均を下回る結果となりました。

【算数】も全国平均を下回る結果となりました。各領域別にみると「数と計算」が全国平均と同様であり、「図形」「変化と関係」「データの活用」が全国平均を下回る結果となりました。

2. 「児童質問紙調査」における学力向上に関連する項目について

【家庭学習時間】

■質問項目「学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。」

◆本校児童は全国と比較し、**家庭学習時間が短い**という実態がわかりました。「3時間以上」と「2時間以上、3時間以下」の合計は、**本校は16.4%。全国は23.5%**でした。

本校で推奨している家庭学習時間は、

学年×10+10分であるので、**62.6%の児童が本**

校推奨時間を満たしています。今後は、今回の結果を踏まえ、本校推奨の家庭学習時間を見直す必要があると考えます。

	本校	北海道	全国
3時間以上～	5.8%	5.7%	11.0%
2時間以上3時間以下	10.6%	10.8%	12.5%
1時間以上2時間以下	46.2%	35.9%	31.1%
30分以上1時間以下	27.9%	30.0%	27.0%
30分以下	7.7%	13.9%	13.0%
全くしない	1.9%	3.7%	5.3%

【ICT機器の活用】

■質問項目「5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか。」

◆ICT機器利用頻度は全国と比較し、**ほぼ同等**という結果となりました。「ほぼ毎日」と「週3回以上」の合計は、**本校は59.6%。全国は、59.5%**でした。

	本校	北海道	全国
ほぼ毎日	14.4%	32.5%	25.3%
週3回以上	45.2%	35.6%	34.2%
週1回以上	30.8%	22.9%	26.0%
月1回以上	6.7%	6.4%	10.3%
月1回未満	2.9%	2.5%	4.2%

【対話活動】

■質問項目「学級の友だちとの間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか。」

◆全国と比較し、**やや上回っている**という結果となりました。「当てはまる」と「どちらかという当てはまる」の合計は、**本校は88.5%。全国は86.3%**でした。

	本校	北海道	全国
当てはまる	51.0%	42.3%	41.4%
どちらかといえば、当てはまる	37.5%	44.4%	44.9%
どちらかといえば、当てはまらない	7.7%	10.6%	10.5%
当てはまらない	3.8%	2.1%	2.3%
学級の友だちとの間で話し合う活動を行っていない	0.0%	0.6%	0.8%

【将来の夢、目標について】

■質問項目「将来の夢や目標をもっていますか。」

◆全国と比較し、**上回っている**という結果となりました。「当てはまる」と「どちらかという当てはまる」の合計は、**本校は88.4%。全国は82.4%**でした。

	本校	北海道	全国
当てはまる	66.3%	59.8%	60.6%
どちらかといえば当てはまる	22.1%	21.8%	21.8%
どちらかといえば、当てはまらない	6.7%	10.3%	9.8%
当てはまらない	4.8%	8.0%	7.7%

【社会貢献への意識】

■質問項目「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」

- ◆全国と比較し、上回っているという結果となりました。「当てはまる」と「どちらか」と当てはまる」の合計は、**本校は100%**、**全国は95.9%**でした。

	本校	北海道	全国
当てはまる	75.0%	71.7%	71.1%
どちらかといえば当てはまる	25.0%	24.3%	24.8%
どちらかといえば、当てはまらない	0.0%	2.9%	2.9%
当てはまらない	0.0%	1.1%	1.1%

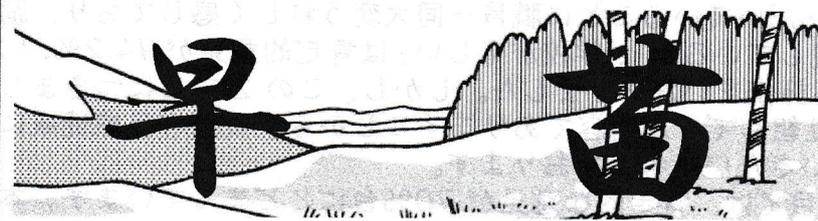
◎今年度の学力・学習状況調査の結果から、学力面においては全国平均を下回ったものの、「将来の夢や目標をもっている」「人の役に立つ人間になりたい」など、社会性においては高い意識をもっているということがわかりました。この度の結果を踏まえ、学力向上策を進めるとともに、社会性もよりいっそう伸ばしていけるよう、引き続き取組を進めて参ります。

3. 全ての子どもたちの学力の定着と向上を目指すための取り組み（本調査を受けて）

1. 本校の学力向上のキーワードを『「読み」「書き」「計算」の徹底』とし、全校的に取り組みを進めます。
 - ◆「読み」～音読（基本的に毎時間音読タイムを設ける）
～読解（朝読書及び、隙間読書は、物語ないし絵本を基本とする）
 - ◆「書き」～学習後に振り返りを記述し、児童間の交流を重視する。
各種行事後に振り返りを記述する。
 - ◆「計算」～四則計算の確実な定着を図る（A Iドリルを積極的に活用する）
2. 国語、算数ともに記述式の問題が全国的にも正答率が低い傾向であるため「問題の意図を理解して読む力」「キーワードとなる言葉を選択する力」「キーワードを繋ぎ合わせて規定文字数に合わせて書き表す力」「言葉や数字を使って自分の考えを端的に表現する力」の4つの力を育てていくことを目標に、全校的に取り組みを進めていきます。
3. 国語「話すこと・聞くこと」に関しては、「学級の友だちとの間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりする」といった「対話活動」の実践を継続して、向上を図っていきます。
4. 算数「図形」を本校の重点指導領域と位置づけ、新たに学習に入る際には既習事項に関するプリントで定着度を把握したり、学習後しばらく期間を置いた後に定着度を確認するプリントを実施したりして、向上を図っていきます。
5. 家庭学習時間については、中学校と連携した家庭学習強化週間の取り組みを通して、学習内容の充実と学習時間増につながる指導をしていきます。
6. ICT 機器の活用については、引き続き授業内での効果的な活用を目標として研修及び実践に努め、全校的に取り組んでいきます。
7. 対話活動については、引き続き授業内で効果的な対話場面を創出していくことを目標として研修及び実践に努め、全校的に取り組んでいきます。

4. ご家庭へのお願い

- 家庭学習の習慣化にむけ、各学級において「いつ」「何を」「どのように」「どのくらい」行うとよいか児童に繰り返しアドバイスをしています。目指す児童像は、「自分で学習内容を決定したり、調節したりして、自分から進んで行う児童」です。ご家庭でも、家庭学習習慣の早期定着に向け、お声かけをお願いします。



令和6年10月11日発行 江別市立上江別小学校

URL [http:// www.ebetsu-city.ed.jp/kamiebetsu-s/](http://www.ebetsu-city.ed.jp/kamiebetsu-s/)



学校教育目標

いきいき のびのび
 ☆かんがえる子
 ☆やさしい子
 ☆げんきな子
 ☆なかよくする子

文責 教頭

令和6年度 前期保護者アンケートについて

お忙しい中、本アンケートにご協力いただきありがとうございました。このアンケートでは、お子さんの様子から学校教育について振り返っていただき、評価、ご感想ご意見をいただきました。これらを参考に、後期に向けて改善を図っていきたくと考えております。これからも、保護者の皆様のご協力をいただきながら、学校教育を進めてまいります。どうぞご協力をよろしくお願ひします。

※223家庭からご回答をいただきました

	そう思う	まあまあ そう思う	あまりそう 思わない	まったく そう思わない
1, お子さんは、学校が楽しいと感じていると思いますか。	41.0%	53.2%	5.4%	0.5%
2, お子さんは、授業がわかりやすいと感じていると思いますか。	30.3%	62.0%	7.7%	0.0%
3, お子さんは、落ち着いた学校生活を送っていると思いますか。	30.5%	59.6%	8.5%	1.3%
4, お子さんは、先生方が質問や相談にのってくれると感じていると思いますか。	33.3%	55.9%	10.8%	0.0%
5, 学校は、自信や根気を育む教育を実践していると思いますか。	27.0%	62.6%	9.9%	0.5%
6, 学校は、思いやりの気持ちを育む教育を実践していると思いますか。	30.3%	62.0%	7.2%	0.5%
7, 学校は、ルールを守るといった、規範意識を育む教育を実践していると思いますか。	39.8%	59.3%	0.9%	0.0%
8, 学校は、読書習慣を育てていると思いますか。	42.8%	51.4%	5.9%	0.0%
9, 学校の花壇は、きれいに整備されていると思いますか。	61.4%	38.1%	0.4%	0.0%
10, 学校は災害や不審者対策等、自らの命を守る意識を高める指導を行っていると思いますか。	46.4%	48.2%	5.4%	0.0%
11, 学校は、お子さんの外国語や外国の文化に対する興味関心を高める指導を行っていると思いますか。	30.3%	55.7%	13.6%	0.5%
12, 学校は、子どもの様子などをわかりやすく伝えていきますか。	29.4%	56.6%	13.6%	0.5%
13, 学校は、小中一貫教育のことをわかりやすく伝えていきますか。	19.5%	57.0%	22.2%	1.4%
14, 学校は、保護者の願いや期待に応える教育活動を行っていますか。	25.3%	65.6%	9.0%	0.0%

※数値は四捨五入しているため、合計が100にならない項目もあります。

14項目中12項目において、「そう思う」「まあまあそう思う」の肯定的意見が85%以上となり、保護者の皆様から高い評価をいただいていることに職員一同大変うれしく感じており、励みにもなっております。特に本校で重視している「1. 学校が楽しい」は肯定的意見が94.2%、「2. 授業がわかりやすい」は92.3%と高評価をいただきました。しかし、この2項目につきましては、年度当初から95%を目標に取り組んできた内容でありますことから、後期の目標達成に向けて、一層力を入れて取組を進めていきたいと考えております。

一方で「13. 小中一貫教育」の項目では、肯定的な意見が70%台にとどまっています。本校区で進めている小中一貫教育の取組について、保護者の皆様に十分にお伝えできていないということがわかりました。下のご意見に対する見解にもありますが、今後、小中一貫教育に関する取組について、しっかりと発信していきたいと思っております。

また、その他の項目に関する内容も「そう思う」のご意見の割合を一層高められるよう取り組んでいきます。

【担任に関わること】

- ・子どもの長所を見つけ、伸ばしてくれる関わりをしていただいていると感じます。
- ・プリントの添削等から一人ひとり丁寧に教えていただいている様子が伝わってきます。
- ・いつも細かい指導をありがとうございます。
- ・子どもは毎日楽しそうに登校してきます。
- ・日頃から、きめ細かく対応くださっていて、保護者の側も安心して見守っていられています。
- ・家庭内でも色々話してはいますが、行き届かない部分や親ではない先生方々のご指導で防犯関係等々深める機会を頂いていると感じます。
- ・子どもから学校の話をよく聞きます。生活面、教育面も楽しくわかりやすく習えていると思います。
- ・先生方はいつもしっかり児童たちと向き合い、よく指導してくださっていると思います。毎日安心して学校に送り出すことができています。「学校=楽しい場所」と娘が感じていることに感謝の気持ちでいっぱいです。
- ・一番は子供が楽しく充実した生活を送れているから。自分の時代に比べると個人にあった教育環境が整っていると感じる。
- ・担任の先生が子供の不得意な部分を改善するようなアドバイスや協力をして下さっていると感るので親として学校生活を安心して過ごさせています。
- ・学級通信などでクラスの様子ができるようになっていて良いと思います。
- ・いつも休みたがっていた子が、先生が大好きで毎日行きたがるようになって感謝しています。
- ・子供達が毎日楽しかったと言って帰ってくるので、それが一番だと思っています。
- ・学年・学級通信で行事のことを写真付きで紹介してもらえて、とてもわかりやすいです
- ・子どもの気持ちに寄り添った対応をして下さっているように感じます。
- ・先生方を信頼しているので子どもも先生方に話し易いようで日々安心して学校に登校させる事ができています。ありがとうございます。
- ・担任の先生の対応に、日々感謝です。家庭でも大変で難しい性格の息子を上手くコントロールしてくれていて、今年度落ち着いてきていて、安心しています。
- ・性格なのか面倒なのか学校の様子をきいても忘れた！と話すことはあまりないですが、引き続きよろしく願います。
- ・教職員の皆様、働き方改革で色んな教育場面でスマート化を実施されていることと思われま。昔を知っているだけが変わっていく学校行事に少々寂しさも感じるのは事実ですが、子ども自身はそれが当たり前になっていくと思うので見守りたいと思います。先生方も、楽しんで教育できる環境でありますように願っています。
- ・生活面では、先生が穏やかに聞いてくれるため助かっている、色々トラブルがある中できちんと話しを聞いてくれていると思う、だから、不登校などにはならずいられたと思います。
- ・良かった点は、健康を第一に考えてもらっている。
- ・子供の様子を電話やノートで伝えてくれているのでとても助かります。
- ・子どもが自ら先生に困っていることを相談するのが苦手なので保護者から相談させていただいているところです。担任先生はお忙しい中相談にのっていただき、とてもありがたく思っています。

まだ相談させていただいたばかりなので、これから子供が学校楽しい、行きたいって思えるようになればいいなと思います。

- ・子供が毎日元気に笑顔で楽しかった！と通っていて、それが何よりだなと感じています。とてもありがたいです。
- ・子どもに合った対応をとってくださり、感謝しています。
- ・子供達が学校の話を楽しそうに話してくれているので、先生達が気を配ってくれているのが伝わります。

温かいご意見、感想のお言葉をたくさんいただきました。教職員の励みになります。ありがとうございました。引き続き後期も児童にとって「楽しい学校」「通いたい学校」に、保護者の皆様にとって「安心して通わせられる学校」になるよう努めてまいります。今後、お気づきの点がございましたら、学校までご連絡ください。

【授業・家庭学習に関わること】

- ・子供があまり授業についていけない。わからない子は置いていかれると子供が言っていた。子供本人が困った時にあまり答えてもらえないと言っているため。
- ・1年生だけではなく、授業が分からない子供にはサポートの時間を設けたり、別で勉強ができる時間が必要だと思う。
- ・家庭学習、毎日の宿題の答え合わせの負担が大きい。
- ・個人的なことでは、パソコンの宿題をなんとかしてほしいと、金曜から始まり、終わらない時は日曜まで3日間、4~5時間休憩なくやっていて、やらないと怒られるなど言っていますが、目が悪くなってきているので、できれば、紙かパソコンか選択制にしてください、うちの子は紙でお願いしたいです。ノートの書き方の見本などがあると、家庭学習も無駄に写して書くだけにならないと思います。そこは6年生なのにあまり成長していないと思う。
- ・タブレットを用いた学習が本当に子供のためになっているのか疑問を感じています。選択式になっていて、間違ったら違う答えを指定して…。結局、正解すれば良いというだけになっていて、本当の意味での学習になっていないと感じています。先生方の負担になってしまうかもしれませんが、やはり鉛筆やシャープで書くから頭に入るのだと思います。また、算数でも問題を解く過程が大事なのに、答えを導くための過程を書かずにいきなり答えを書こうとする傾向が子供達は強いです。これはタブレット学習の影響ではないでしょうか。問題を解くために、何を書いたら良いのかがわかっていないように感じます。それで果たして学習と言えるのでしょうか。先生方も疑問に感じているのであれば、声を上げなければ変わるものも変わらないと思います。
- ・アンケートの内容と関係ないのですが、タブレット重たいし、家でしかできないのが不便なんですけど。学童行ってる時間が長いし、夏休みなど実家に泊まるときも課題ができないので、家に帰ってきて焦ってやるということが、多々あります。何か改善してほしいです。
- ・金曜日のプールで、帰りには水で重くなったプール用具。タブレット、給食セット、図工もあったので絵の具セット。持ち物が多すぎて、重すぎて可哀想でした。改善できると思います
- ・タブレットを持って登校する(月)、タブレットを持って下校する(金)、この日に水泳用具、絵の具セット、書道セットまで持つのは重くて大変です。時間割の配慮をしてほしいと感じます。
- ・11番目の外国の文化に触れるという点においてはあまり子供達からは聞いてないので、逆に海外の方に日本の文化を伝える事も教えたりするのも良いのでは。
- ・子供から今日何があったよーとゆう話を聞くことがありますが、外国語授業の話しをしてきたことがなかったので、あまり興味がないのかな？と感じました。

特にタブレットを活用した家庭学習について多くの意見が寄せられました。ICTの活用については、国の施策として全国で進められております。市としても予算化され、現在では児童1人に1台の端末があたり、学習に活用するように取組が進められています。個別最適な学習を充実させたり、「自ら課題や目標を見つけ、解決するために取り組む力」を育成したりするために、タブレットによる学習は効果的であると考えられています。先日、市議会議員の方々が本校のICTの取組を視察され、高い評価をいただいております。また、今後の将来のために慣れるという観点からもタブレット学習は続きます。一方で、「紙にかく」という

学習も大切であると考えます。本校では、学習の目的や内容等、状況に応じて「デジタル」と「紙・鉛筆」をバランスよく効果的に活用し、児童の資質能力の向上につなげていきたいと考えております。

また、タブレットの活用に関しては、持ち物の多さ・重いランドセルを背負って歩くことや視力・睡眠時間への影響といった弊害について心配するご意見もありました。

学習用具については、各学年で学校に置いて帰ってよいもの明確に示しています。併せて、図工セットや作品など、持ち帰りのタイミングができるだけ重ならないよう工夫して、週の学習内容を計画します。

さらに健康面等にも配慮し、「上江別小タブレット学びのルール」や「えべつスマート4 RULES」について、学校で再度徹底していきます。ご家庭でも今一度ご確認をお願いします。

外国語に関しては、専門性の高い外国語専科の先生やALT（外国語指導助手）の先生が、授業を行っています。楽しみながら外国の文化や外国語について学べるような授業していきます。

【心の教育・児童の安全に関わること】

- ・子どもの気持ちがお互い嫌な気持ちや悲しい気持ちになる言葉などをしっかり教えてほしいです。
- ・落ち着いた学校生活については、最近は落ち着いてきましたが、前期全体を通すと大変な部分もありましたので、あまりそう思わない。を選択しました。
- ・熱中症対策で授業時間の短縮等の連絡が遅い。前日の時点である程度わかることなので、事前に連絡すべきかと思えます。事故が起きる前にエアコンを取り付けしてほしい。近年異常に暑いので。
- ・命、安全面ですが、最近1年生と思われる子供の飛び出しが多いと思えます。
- ・自転車でフラフラと運転していたり、自転車で追いかけあっているのか突然車道に飛び出したり、雨の日に周りを見ず車が来ていても横断歩道のない場所で飛び出したり…。親と離れて行動するようになり、その場で注意されることがないので、事故起きなかったからセーフと思ってしまうのは危険です。
- ・色々と御尽力いただいているとは常に思いますが、全体のことはこの前の災害のお迎えなど、保護者としては、ただ迎えに行くだけで、何が訓練なのかわかりづらい結果かと。ホントは体育館で一斉に集まり、玄関から入って体育館から帰るなど、実際の想定の方が全ての人の流れがわかると思えます。車で来ている人も、事情があるのはわかりますが、路駐が多すぎて危なかった。

（心の教育）

道徳の時間や学級活動、集会、その他の学習活動全般を通して、命の大切さや他者を尊重し、思いやる態度を育成するために指導を進めています。学校は、様々な異なる家庭環境や生育履歴をもつ子どもたちが、同じ空間で生活を送る場ですので、意見の食い違いや気持ちのすれ違い、またはコミュニケーション能力の不足による児童間のトラブルはごく普通のことです。本校職員は、そのトラブルが子どもの成長のチャンスと捉えて指導にあたっております。互いの違いを認め、互いを大切にしながら高め合っていける児童の育成を目指して今後も指導を進めていきます。

また、いじめについても、大きな社会問題となっている昨今ではありますが、江別市並びに本校のいじめ防止基本方針に基づき、組織的な対応を進めています。いじめの定義に基づき、積極的に認知することが義務付けられていますので、いじめの数は多くなりますが、その一つ一つの事案に対して、解決に向けて被害者の側に寄り添い、組織的に丁寧に対応いたします。

（熱中症対策）

現在各教室には、2台の扇風機と1台のスポットクーラーで対応しています。市では予算をつけて、今後、市内すべての普通教室にクーラーが設置されるよう進めています。

（交通安全）

学校では、年度のはじめに授業で交通安全教室を行っています。学級活動や毎週末の帰り

の会、夏休み前後の集会など、様々な場面で子どもたちへの指導を続けております。放課後の職員による巡回指導も行っています。しかしながら、地域住民や保護者の方から、児童の自転車の乗り方についての苦情が寄せられています。見守り隊の方々やPTA生活委員会の皆様の登下校時の見守りの重要性が一層感じられるところです。今後も、事故の恐ろしさや命の大切さなどが子どもに伝わるような指導を続けてまいります。ご家庭でも、お子さんが普段どんな自転車の乗り方をしているのか、登下校の様子はどうかを確認するとともに、交通安全指導をよろしく願います。これからも児童の安全に関わって気になることがありましたら、お知らせください。

（引き渡し下校訓練）

今年は2年ぶりの実施となりました。この訓練は、引き渡し下校を行う場合の職員や保護者の動きをシミュレーションし、有事の際にもスムーズに行動できることを主な目的としています。今回の反省をもとに、次年度以降、改善を図りながら訓練の意義をご理解いただけるよう実施してまいります。

また、今回については大地震で車が使えない状況を想定しての訓練でした。そのため、保護者の皆様には徒歩での来校をお願いしていました。そこをご理解いただいて参加いただくことで、訓練の意義が達成されるものと考えております。今後も、その趣旨を保護者の皆様に丁寧にお伝えし、ご協力をいただけるようお願いいたします。路上駐車については、学校から保護者の皆様にお控えいただくよう重ねてお願いしているところではありますが、改善には至りません。今後も呼びかけを続けていきます。どうぞご理解の上、ご協力をよろしくお願いいたします。

【行事に関わること】

- ・運動会の種目はそろそろ戻していいと思います。減らすなら中学校みたいにみんな同じ種目にしてほしいです。リレーなど。
- ・要望は、新型コロナが5類になったことを踏まえて運動会の競技を増やしてもらいたかったです。
- ・どれにも当てはまらないかもしれないが、運動会の見せ方に問題があると思う。他の学年の時全く見えないので暇をもてあます。祖父母も移動するのが煩わしくて、移動しなかったらみえないし楽しくなさそう。そして自分の学年の前の学年競技から場所取りしている人もいるし、学年ごとに分ける必要性を感じない。それならコロナ禍前のように抽選にしてほしい。せめて前になるなら立ち見はやめて欲しい。
- ・遠足やるやらないの判断は、前日の時点である程度わかることなので、事前に連絡すべきかと思えます。

運動会については、多くの皆様に評価をいただいていることと思いますが、一方で上のようなご意見もいただいております。運動会の種目練習は、決められた学習時間を確保する中で行っている現状がありますので、児童の負担を考えると、現行通りの競技数が妥当と考えています。観覧の仕方については、次年度に向けて、よりよい方法を検討していきますが、保護者の方のマナーについても呼び掛けていきますので、ご協力をお願いします。

行事の実施連絡については、その時の天気予報の状況によって、判断が難しいこともありますが、可能な限り前日に判断していきたいと考えます。

【その他全般】

- ・低学年なので小中一貫と言われてもピンとこないのだと思います。
- ・小中一貫教育はあまり具体的な説明がないので近い未来の話なのかよく理解できていないので、このような回答をしました。
- ・小中一貫についてはそこまで説明があまりなかったように思いました。
- ・給食の試食会や子供の生活がわかる機会が増えたらいいなと思っています。参観日の時にビデオで撮影している人がいて、なるべく撮影など学校でしないように呼びかけているのにしてる人がいるとちゃんと周知できてないことにごっかりしています。

- ・懇談の時にもう少し細かい様子を聞かせてほしい。
- ・読書月間は頑張るぞー！と欲しいしおり？を目指していつも以上に読書に励んでいました。家庭でも促していけるような言葉がけをしていきたいと思いました。
- ・娘の要望ですが、図書室で読みたい本が少ないと感じるそうです。予算の問題があるとは思いますが可能であれば増やしていただけたら嬉しいです。
- ・いつも給食時間が足りなく残している様なので練習させたいと思うが何分間なのかわからないので時間割に時間の割り振りも書いて欲しいです。
- ・教員の数を増やして各クラス2人は大人が入れたらいいなと思います。
- ・保護者の車禁止が年毎に酷くなっている気がします…江別市内の中でも上江別がかなり厳しく感じます。もう少し緩和してほしいです。
- ・駐車スペースが足りません。家も遠く少年団の送迎があるので、運動会や行事などでも止められるように工夫して欲しいです。

(小中一貫教育)

4月当初に「一目でわかる第一中学校区 小中一貫教育」を配付し、PTA総会の中でもご説明させていただいたところです。各種取り組みの後には、学校だよりにてお伝えさせていただいております。引き続き、学校便りなどを活用し、小中一貫教育の取組についてお伝えしていきたいと考えます。

(授業参観・懇談)

授業参観の際のビデオ撮影については、個人情報保護の観点からも学校から控えていただくよう呼び掛けております。お互いが気持ちよく学校行事に参加できるように、ご理解ご協力をお願いします。懇談では、子どもたちの成長やこれからの課題について、よりわかりやすくお伝えできるように努めてまいります。また保護者の方からもご質問等ございましたら、遠慮なく担任にお尋ねください。

(読書活動)

ご家庭でのご協力に感謝申し上げます。今後も、児童が意欲的に読書に励むように、図書委員会と連携しながら進めていきたいと思っております。蔵書に関しては、年数回、入荷時期を分けながら、新しい本や児童に人気のある本、学習に使う本を図書館司書と相談しながら入れていきます。予算にもよりますが、今後も児童が手に取りやすい本を準備していきたいと思っております。

(給食)

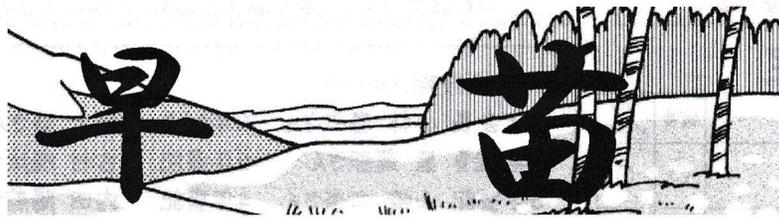
給食指導の時間は40分ありますが、そこには準備の時間も含まれておりますので、実際に食べる時間は学年・学級ごとに若干の違いはありますが、20分程度と思っております。詳しくは担任にお尋ねください。

(教員の人数)

教員をもっと増やしたいという思いは、私たち職員も同じです。ただ、学校の規模によって職員数は決められているのが現状です。現在の環境の中で、最大限の効果をあげられるよう教育活動を進めていきます。

(駐車場)

本校はグラウンドや校舎の配置上、登下校時や休み時間等にグラウンドと校舎を行き来する児童の導線と車の導線が重なる部分が多いため、児童の安全に配慮して、車両の乗り入れを制限させていただいております。実際に今年度におきましても、児童と車両が接触しそうになる事案が数件ありました。また、駐車スペースに関しても、校地面積は限られており、グラウンドも地中に埋められている暗きょ（排水管）の破損の恐れがあるため、駐車スペースとして活用することはできません。これ以上駐車スペースを広げられないのが現状です。運動会や学芸発表会、土曜参観日や卒入学式など、多くの保護者の方が同じタイミングで来校される場合は、特にすべての台数分を確保することはできません。そのため保護者の皆様には、徒歩での来校をお願いしております。また、校区周辺の路上駐車は近隣住民へのご迷惑となります。どうか、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



学校教育目標

いきいき のびのび
☆かんがえる子
☆やさしい子
☆げんきな子
☆なかよくする子

令和6年10月31日発行 江別市立上江別小学校

URL <https://www2.ebetsu-city.ed.jp/kamiebetsu-es/>

文責:教頭

意欲につながる内的動機付け

校長 吉田 光岐

まもなく11月。2ヶ月前に熱中症の心配した頃はあっという間に過ぎ去り、季節は冬に向かって着実に進んでいます。高い山々では初冠雪、道北道東では初氷の便りも届いています。遅れていた紅葉前線は江別にも到達し、木々は色鮮やかになっています。

学校は後期前半、第3ステージがスタートしました。後期始業式から冬休みの前までです。年度の半分が過ぎて学習の取組が深まり、物事に対しても一つ一つ丁寧に取り組める時期です。

第3ステージは「こつこつ」取り組んだことにお互いに感動できることをテーマとしています。学芸発表会は全校あげて「感動」できる大事な取組です。一般公開日には子どもたちの頑張りに励ましをいただければ幸いです。よろしくお願いいたします。

また、校外の作品展などで本校児童の受賞という嬉しいニュースも飛び込んでいます。日常の学習はもちろん、校内外の活動でも「こつこつ」と努力を積み重ね、学年学級集団として仲間と共に育つ経験をたくさん味わわせていきたいと思います。

後期スタートの始業式の校長講話を紹介します。後期が始まるに当たり、3点子どもたちに話しました。

- ①挨拶いっぱい为学校にしよう
- ②学校テーマ「落ち着きのあるきれいな学校」の言葉のように整理整頓を心がけよう
- ③(交通事故や不審者から)自分の命は自分で守ろう

①の挨拶については、私が本校に着任以来、儀式や集会時に「挨拶いっぱい为学校にしよう」と毎回言い続けてきたことです。先生方の指導があると良くなりますが、長続きしません。指導されただけなのですが、自分事になっていないのではないかと、挨拶は大事なことでわかっているのに続かない…。そう思う日々でした。

そこで、今年度も残り半年になり、この機会にいま一度、時間を取ってじっくりと挨拶について思うところを考えてみたり、学年学級の仲間と話し合ってみたりしてほしいと語りました。式の終了後、すぐに後期の目当てづくりとともに学級で話し合っている場面を見ました

翌日…。元気な挨拶が返ってきました。しばらくは続くことでしょう。

全てではないですが、人は誰かにやりなさいと言われるよりも自分でやらなければと思って取り組む方が成長につながるのではないのでしょうか。学校では自発的に内的動機付け(他人からの強制やご褒美ではなく、自分の内側からにじみ出る楽しさや意義によってやる気を引き出すこと)を仕掛けることを大事にしています。指導もちろん必要ですが、自分で考えてみる、友達と話し合ってみることはこれからの予測が難しい時代を生きる子どもたちには必要なことです。

現在、学習のスタイルは子どもたち同士の対話を取り入れ、ICTを効果的に活用する授業へと変化しています。学習時間だけでなく、日常生活を良くするためにも自分で考え仲間と答えを探す活動を本校では重視して参ります。

挨拶1つでも人間生活には欠かせないものとして、自分で考え行動できる子どもたちを育てて参ります。ご家庭でも挨拶はなぜ必要かを話題にしていただけると幸いです。

【11月～2月の帰宅時刻】午後4時半まで

<学校テーマ> 落ち着いたある きれいな学校

11月の行事予定

日	曜	行事予定	給食	心の相談員
1	金	小中合同あいさつ運動 児童委員会① / 安全点検日	○	○
2	土			
3	日	文化の日		
4	月	休日		
5	火		○	○
6	水	6年英検ESG	○	
7	木	就学時健診欠席者14:30～ / P) 役員会④	○	
8	金	5年小麦体験学習 (3組午前中)	○	○
9	土			
10	日			
11	月	P) 役員選考委員会① / おはなしのへや (1・2年)	○	
12	火	学芸会実行委員会③ (13:40～14:25)	○	○
13	水	学芸発表会児童公開日 (給食なし弁当日)	×	
14	木	フッ化物洗口	○	
15	金	学芸会実行委員会④	○	○
16	土	学芸発表会一般公開日	×	
17	日			
18	月	振替休業日 PTA資源回収日		
19	火		○	○
20	水	学芸発表会予備日1	○	
21	木	特別日課 4時間授業	○	
22	金	学芸発表会予備日2 / 学芸会実行委員会⑤ 児童委員会②	○	○
23	土	勤労感謝の日		
24	日			
25	月	家庭学習週間 (~12月1日) / 保護者、児童アンケート 配付/おはなしのへや (1・5・6年)	○	
26	火	6年QU (予定)	○	○
27	水		○	
28	木	フッ化物洗口	○	
29	金		○	○
30	土			

児童会後期スタート

6年会長 小林 奏心さん 6年副会長 坂上 葵さん
 5年副会長 星 蓮那さん 6年書記 古村 楓汰さん
 5年書記 山崎 二杏さん 4年書記 内田 陽莉さん
 やる気に満ちたたくさんの方の立候補者の中から選出された6名です。後期の活躍が楽しみです!

家庭学習週間11月25日(月)～12月1日(日)

日頃より家庭学習の取り組みにご協力いただき、ありがとうございます。光のホールに見本を掲示しています。家庭学習の習慣を身につけさせることは、根気のいることと思います。11月25日から家庭学習週間となります。お子さんへの励ましをよろしくお願いします。

登下校時に関わる安全指導について

先日「児童の登下校時の安全に関わるお願い」の文書を配付いたしました。交通事故には十分気をつけるように、改めて指導しています。地域の見守り隊の方からもヒヤリとする場面を聞き、ご指導いただきました。低学年は視野が狭く、周りを見ずに飛び出してしまうことが多いようです。高学年になるにつれて、慣れてしまい、ルールはわかっているにもかかわらず守らないケースが多いようです。小さなヒヤリが重なる時は要注意です。再度交通安全についてご家庭でもお話しください。

学芸発表会一般公開日 11月16日(土)

10月28日から、学芸発表会に向けた特別時間割が始まりました。各学年、本格的な練習が始まります。ご家庭にも様々なお願いをし、ご協力をいただいているところです。ありがとうございます。詳しいご案内は10月17日付の文書でお知らせしております。ご確認ください。

体調管理にご協力をお願いいたします。

朝晩の気温が低くなり、日によっても寒暖の差が大きい季節となりました。咳き込んだり、体調を崩したりしている児童も多いです。調子の悪い場合は、無理をせず休むことで、体調管理や感染防止に努めるようお願いいたします。

- ★11月13日(水)は学芸発表会児童公開日のため、**給食はありません。お弁当の準備**をお願いします。
- ★11月18日(月)は学芸発表会の振替で**お休み**です。
- ★11月21日(木)は小中学校教職員の合同研修会のため、特別日課の4時間授業となります。**給食はあります。12:40下校**です。